

第3回荒川フードフェスティバル 報告書

地域のフードを食い尽くせ!

第3回 荒川フードフェスティバル

2012年 9月9日(日)
10時30分〜15時30分

日暮里駅前広場

北区秋のフェスティバルも同日開催!

組合長 草子 (KAZU・SUZU)
草子タップダンスユニット

主催：公益社団法人 東京青年会議所 主管：公益社団法人 東京青年会議所 荒川区委員会
後援：荒川区／公益社団法人 荒川区芸術文化振興財団／東京商工会議所 荒川支部／株式会社 ぐるなび
問い合わせ：公益社団法人 東京青年会議所 東京都千代田区千代田2-14-3 青年会議所会館2階 電話 03-5276-6161
担当：公益社団法人 東京青年会議所 荒川区委員会 総機 090-7719-0489

公益社団法人東京青年会議所 荒川区委員会

2012年11月

1. 御礼

平素より当会議所、ならびに荒川区委員会の事業・活動に多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございます。おかげ様で、2012年9月9日(日)、日暮里駅前イベント広場にて行いました「第3回荒川フードフェスティバル」は、好天にも恵まれ、多数の方にご来場いただきました。来場された方には、荒川の多様な食文化を多くの方に伝え、観光資源へと昇華させるというフェスティバルの趣旨を感じていただけたのではないかと考えております。ご協力いただきました皆様におかれましては、多くのご助言やご指導いただきました事、大変感謝しております。どうもありがとうございました。

今後も様々な機会を通して荒川区の魅力を区の内外に伝え、さらなる荒川区の発展のために活動して参ります。何卒、今後ともご協力、ご指導、ご鞭撻いただきますよう、お願い申し上げます。

公益社団法人東京青年会議所 荒川区委員会
2012年度 委員長 中原 修二郎

2. 事業概要

事業名称: 第3回荒川フードフェスティバル

～ようこそ、もんじゃの街 あらかわへ～

日時: 2012年9月9日(日) 10:30～15:30

場所: 日暮里駅前イベント広場 (東京都荒川区西日暮里 2-24)

主催: 公益社団法人東京青年会議所

東京都千代田区平河町 2-14-3 青年会議所会館 2F (TEL: 03-5276-6161)

主管: 公益社団法人東京青年会議所 荒川区委員会

後援: 荒川区、東京商工会議所 荒川支部、

ACC 公益財団法人 荒川区芸術文化振興財団、株式会社ぐるなび

協力: NPO 法人イノベーション・ネットワーク、千葉県立現代産業博物館

主な協賛団体: 荒川区、荒川 JCOB 会、(株)ぐるなび、東京商工会議所荒川支部、東京荒川ライオンズクラブ、東京荒川西ライオンズクラブ、東京リバーサイド・ロータリークラブ、東京荒川ロータリークラブ

3. 出展ブース

- ブース1 ペルシアン(ドネルケバブ)
- ブース2 銀龍チャイナテーブル(チャイナバーガー、馬來麵、シューマイ)
- ブース3 七厘(七厘ボール(メンチカツ))
- ブース4 浅草もんじゃころっけ(浅草ツリーもんじゃ)
- ブース5 山串(やきとん串、もつ煮込み)
- ブース6 京の華(焼き小籠包、焼き餃子)
- ブース7 110(イトウ)もんじゃ(もんじゃ、プテラドンお好み焼き)
- ブース8 友民 (お好み焼き・もんじゃ)
- ブース9 (株)谷口(生ビール、飲料系)
- 荒川もんじゃ体験ブース
- 自然エネルギークッキングブース
- 音響ブース
- 本部ブース
- 休憩コーナー (6ブース)



4. ステージ出演者

- 司会:草鞋(KAZU・SUZU) (双子タップダンスユニット)
- Sunny (サニー)with 大嶋世菜 (歌とヴァイオリン)
- お掃除ユニット クリアーズ(アイドル)
- マジシャン AG(エイジ)(マジック)
- NOXAH(ノア)(3人組バンド)
- 申忠磊(シンチュウレイ) (カンフーチャンピオン)
- Sunny (サニー)with 上新功祐 (かみしんこうすけ)(歌)
- 申忠磊(シンチュウレイ) (カンフーチャンピオン)

5. ご来賓 (ご挨拶いただいた方のみご紹介。肩書は事業当時。)

特別区長会会長 荒川区長 西川太一郎 様
荒川区議会議長 小坂まさみ 様
衆議院議員 木村たけつか 様
東京都議会議員 たきぐち学 様
荒川区議会議員 清水ひろし 様



その他、行政および関係諸団体から多くのご来賓の方にご来場いただきました。
どうもありがとうございました。

6. 事業の検証

第3回となる本年は、店舗の新規開拓、事前告知の強化、「荒川もんじゃ体験ブース」の設置という3つの大きな動きの中で開催いたしました。まず店舗に関しては、食べ物を販売する8ブースのうち5ブースを新たな飲食店に出店していただき、その結果どのお店もオリジナルメニューを開発するなど既存の考えにとらわれない、新しい発想でブース設営をしていただけた、荒川区が持つ食文化の新しい魅力を伝えられたと考えています。しかしながらイベントへの出店経験が無い店舗が多く開催前は多くの相談を受けましたが、今回参加したことで要領がわかったのもので、次回があればまたぜひ参加したいとお話していただいたお店も多くありました。

事前告知に関しては、昨年の反省から注力し、区内に約2,000ヶ所ある町会掲示板・区営掲示板、さらに日暮里駅、都電・都バスへ事前告知ポスターを掲示しました。また、区報、ほっとたうん、散歩の達人、東京新聞、読売新聞などへもイベント開催告知や記事を掲載し、問い合わせ電話なども複数あり、一定の効果を得られたと考えています。しかしなが



ら、上記以外にも回覧板でのチラシ配布やマスメディアへの露出など今回行えなかった告知に関する多くの手法があり、検討の余地はまだあると考えています。

「荒川もんじゃ体験ブース」に関しては、予定時間よりも前にもんじゃが完売になるなど、多くの方に「荒川もんじゃ」を体験していただくことができました。子供からお年寄りまで鉄板を囲ってもんじゃを食べる、そんな姿に来場者は荒川もんじゃの魅力を感じて



いただけたのではないかと考えています。ただ、一部受付などで混雑がみられたため、体験ブースの運営マニュアルの改善も必要だと考えています。

自然エネルギークッキングブースにおいては、当日の天候も良好だったため、太陽光によるホットケーキを作成することができ、地元の子どもたちに自然エネルギーの可能性を感じてもらいながら、来場した家族の交流を促進することもできました。

本事業を行うに当たり、荒川区内の他団体とも数多く交流することが出来、その中で「荒川もんじゃ食べ歩きツアー」などの派生した企画も生まれました。また様々な形で協力をいただいた荒川区からも、すでに次回へ向けたアイデアとして、他団体とのコラボレーションなどの話をいただいています。多くの方から次の展開を期待されている、そのことを自覚し、荒川に根付かせた荒川フードフェスティバルの進化の道筋を、きちんとつけなければいけないと感じています。



7. 当日タイムスケジュール

- 6:00 関係者集合・当日設営開始
- 9:00 各ブース準備開始
- 10:30 フェスティバル開始
- 11:00 ステージイベント開始
- 11:05 大会セレモニー(主催者およびご来賓挨拶)
- 11:30 ステージイベント
- 15:30 飲食ブース撤収開始
- 16:00 フェスティバル終了、会場撤収開始
- 17:45 完全撤収

8. 来場者数

パンフレット配布数が 2800、一番売れた商品に関して 2500 食売れたという事と、各飲食ブースの来場者数を換算して 5600 人近く来場いただいたと考えています。

9. 当日写真集



入口看板



主催者あいさつ



会場の様子



休憩所の様子



荒川もんじゃ体験ブース



ソーラークッカーブース



七厘(七厘ボール(メンチカツ))



友民(お好み焼き・もんじゃ)



山串(やきとん串、もつ煮込み)



銀龍チャイナテーブル



ペルシアン(ドネルケバブ)



110(イトウ)もんじゃ



双子タップダンスユニット「草鞋」



Sunny(サニー)



NOXAH(ノア)



マジシャン AG(エイジ)



お掃除ユニット クリアーズ



申忠磊(シンチュウレイ)